

今の自分と未来の自分と

さいたま市教員等資質向上指標 (キャリアnavi)【管理職】

求められる資質		職種	校長	副校長・教頭
さいたま市が求める教師像：「豊かな人間性と社会性」「強い使命感と教育への情熱」「幅広い教養と実践的な専門性」を備えた常に学び続ける教師	素養	教育に対する情熱	学校教育が担う使命と職責を深く自覚し、情熱をもって職務にあたっている。	学校教育が担う使命と職責を自覚し、情熱をもって職務にあたっている。
		広い視野 高い識見	社会人としての広い視野と高い識見をもち、教育公務員としての範を体現し続けている。	社会人としての視野と識見を磨き、教育公務員としての範を体現している。
		決断する力	大局的見地から、迅速かつ確かな意思決定を行っている。	校長の意を体して、様々な状況を総合的に把握し、教職員に最善策を示すなど、意思決定を行っている。
		コミュニケーション力	積極的な情報発信やコミュニケーションを通して、校内外の関係者と信頼関係を構築し、学校経営ビジョンの具現化に生かしている。	校内外の関係者と積極的にコミュニケーションを図り、信頼関係を構築し、円滑な学校運営を行っている。
	教育の情報化の推進	さいたま市 GIGA スクール構想の重要性・必要性を理解し、校内の推進体制や危機管理体制、教育課程等をマネジメントするなど、学校経営計画等に校内の情報化を位置付けている。	校長の示す学校経営計画における教育の情報化を周知し、浸透させるとともに、校内の情報化の推進体制を整えている。	
	明確なビジョンを示す力	確固たる理念をもち、様々な教育活動の具体的な目標と方策を策定するなど、学校経営ビジョンを明確に示している。	校長の示す学校経営ビジョンを深く理解し、全教職員に浸透させている。	
	教育課程の編成・実施及び評価・改善	児童生徒を取り巻く環境の変化や地域等の状況をとらえ、学校経営ビジョンを具現化するための教育課程を編成・実施及び評価・改善し、着実に管理している。	学校経営ビジョンを実現するための教育課程の編成・実施及び評価・改善にあたり、校内組織を活性化させるとともに、教職員に適切な指導・助言をしている。	
	校内組織	自校の強みや課題を的確に把握し、それらの伸長、解決のため、教職員の能力や適性を生かした校内組織を構築している。	円滑な学校運営を行うために、教職員の役割や相互の協力体制を明確にし、校内組織を活性化させている。	
	人材育成	教職員が能力を発揮できるよう人材育成計画を作成し、意図的、計画的に活躍の場を設定し、指導・育成を適切に行っている。	教職員の能力や適性を把握し、校長の人材育成計画に基づいて、指導・育成を適切に行っている。	
	危機管理	学校におけるあらゆる危機を想定し、それらの未然防止に万全を期するとともに、有事の際には、的確な意思決定と行動が取れるよう絶えず危機管理意識をもってしている。	「危機管理対応マニュアル」「児童生徒の心のサポート 手引き」等を基に、校内体制を整えるなど、危機の未然防止・危機発生時及び事後の適切な対応を行っている。	
	人事管理	教職員の服務管理を行い、普段から教職員をよく観察し、業務の遂行状況や心身の健康状況等を把握するとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組んでいる。	日頃のコミュニケーションを基に、教職員の業務の進捗状況や心身の健康状況等を把握するとともに、服務規律や勤務時間について、適切な指導・助言をしている。	
	児童生徒の管理・指導	児童生徒の学籍、心身の健康及び安全を管理・監督するとともに、教育的ニーズを把握し、児童生徒に適切な指導及び支援を行うための体制を構築している。	児童生徒の学籍、心身の健康及び安全を適正に管理するとともに、教育的ニーズを把握し、児童生徒に適切な指導及び支援を行うために校内組織を活性化させている。	
	文書事務等の管理	文書事務、財務、施設に関する管理・監督を、適切に行っている。	文書の管理、施設の管理を徹底するとともに、適切な予算の執行・管理を計画的に行っている。	
	連携・協働	校内外の関係者と学校経営ビジョンの共有を通して、一体的・効果的なネットワークを構築し、連携・協働している。	構築したネットワークを活用し、校内外の関係者の状況や立場を踏まえながら連絡調整を行い、連携・協働している。	

※副校長に決裁権が与えられた項目については、該当する校長の指標についても求められる資質とする。

今の自分と未来の自分と

さいたま市教員等資質向上指標 (キャリアnavi)【教諭・主幹教諭】

キャリア ステージ	求められる資質			
	採用時	キャリア段階Ⅰ 初任期(1年~5年)	キャリア段階Ⅱ 中堅期(6年~15年)	キャリア段階Ⅲ 熟練期(16年~)
教育に対する知見を深め、基盤を形成する。	教育に対する知見を深め、基盤を形成する。	組織の一員として教育活動を展開し、教員としての基礎・基本を身に付ける。	組織運営に参画したり、実践的な専門性を高めたりする。	組織運営を推進したり、模範となる実践を展開したりする。
素養	法令を遵守すること及び教育的愛情をもって教育活動を展開することの重要性を理解している。	<ul style="list-style-type: none"> 法令を遵守した教育活動を展開している。 倫理観、使命感、責任感を持ち続け、教育活動を展開している。 教育的愛情をもち、教育活動を展開している。 自ら学び続ける意欲をもち、研究と修養に努めている。 自らの働き方を振り返り、日々の生活の質や教職人生を豊かにしている。 		
児童生徒理解	児童生徒理解の意義と重要性を理解している。	児童生徒の特徴や傾向、家庭環境、属する集団の構造等を理解し、把握することで、指導や支援に生かしている。	組織を生かしながら、より多角的・多面的に児童生徒を理解し、把握することで、指導や支援に生かしている。	より望ましい児童生徒理解について、指導的役割を担っている。
学級経営	学級担任の役割を理解している。	児童生徒どうしのコミュニケーションを促進し、よりよい集団をつくらせている。	学校教育目標の実現を目指し、意図的・計画的に創意工夫した学級経営を推進している。	学校教育目標の実現を目指し、よりよい学級経営を進めるため、指導的役割を担っている。
授業力	授業展開に必要な基礎的なスキルを獲得している。	「よい授業」4つの因子を踏まえ、児童生徒の実態に応じた授業を展開している。	学校が目指す児童生徒像を踏まえ、実態に応じた工夫を取り入れ、授業を展開している。	授業力の向上のために模範となる授業を展開するとともに、指導的役割を担っている。
	ICT活用の意義や効果的な活用法を理解し、基本的なスキルを獲得している。	授業においてICTを適切に活用するとともに、児童生徒がICTを適切に活用できるように指導している。	学校が目指す児童生徒像を踏まえ、児童生徒の実態に応じたICT活用指導力の向上に努めている。	授業におけるICTの効果的な活用を探究し、校内におけるICT活用指導力向上を推進する役割を担っている。
特別な配慮を必要とする児童生徒への指導	一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導の意義と重要性を理解している。	一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行っている。	関係機関を活用し、組織的かつ計画的に指導や支援を行っている。	校内体制の充実に向け、指導的役割を担っている。
学校運営	学校組織や校務分掌を理解している。	学校教育目標を踏まえた学級経営方針を明確にするとともに、教科経営方針を理解し、実践している。	学年主任、教科主任等、分掌主任として、組織運営をより効果的に推進している。	業務改善の意識をもって、組織運営をより効果的に推進するとともに、指導的役割を担っている。
危機管理	危機管理の重要性、危機発生時の迅速な行動について理解している。	他の教職員からの指導・助言を受けながら、危機の未然防止、迅速な対応を行っている。	他の教職員と連携し、危機の未然防止、迅速な対応を行っている。	危機の未然防止、迅速な対応、再発防止を組織的に推進するとともに、指導的役割を担っている。
連携・協働	学び続けることの重要性や教職員の協働性について理解している。	組織の一員として、役割を自覚し、他の教職員と協働した教育活動を展開している。	OJTを積極的に進め、切磋琢磨できる雰囲気をつくっている。	課題を共有できる環境づくりを積極的に支援している。
	家庭、地域との連携の重要性を理解している。	「地域とともにある学校づくり」を理解し、校内外の関係者と積極的に関わり、連携・協働した対応をしている。	「地域とともにある学校づくり」を目指し、校内外の関係者と積極的に関わり、連携・協働した対応をしている。	「地域とともにある学校づくり」を目指し、校内外の関係者と連携・協働したネットワークを形成している。
主幹教諭としてさらに必要な資質	ビジョンの具現化	校長の示す学校経営ビジョンを実現するために、組織の調整等を行い、適切な指導・助言をしている。		
	教育課程の編成・実施及び評価・改善	学校教育目標を実現するための教育課程を編成し、校内の体制を整え、教育課程の実施及び評価・改善について、適切な指導・助言をしている。		
	人材育成	教職員の能力や適性を把握し、キャリアステージに応じた指導・育成を適切に行っている。		

さいたま市が求める教師像：「豊かな人間性と社会性」「強い使命感と教育への情熱」「幅広い教養と実践的な専門性」を備えた常に学び続ける教師

※それぞれのキャリア段階で必要な資質に加えて、主幹教諭として必要な資質を示した。

今の自分と未来の自分

さいたま市教員等資質向上指標 (キャリアnavi)【養護教諭】

キャリア ステージ	キャリア段階				
	採用時	キャリア段階Ⅰ 初任期(1年~5年)	キャリア段階Ⅱ 中堅期(6年~15年)	キャリア段階Ⅲ 熟練期(16年~)	
求められる資質	教育に対する知見を深め、基盤を形成する。	組織の一員として教育活動を展開し、教員としての基礎・基本を身に付ける。	組織運営に参画したり実践的な専門性を高めたりする。	組織運営を推進したり模範となる実践を展開したりする。	
さいたま市が求める教師像：「豊かな人間性と社会性」「強い使命感と教育への情熱」「幅広い教養と実践的な専門性」を備えた常に学び続ける教師	素養	法令を遵守すること及び教育的愛情をもって教育活動を展開することの重要性を理解している。 ・法令を遵守した教育活動を展開している。 ・倫理観、使命感、責任感をもち続け、教育活動を展開している。 ・教育的愛情をもち、教育活動を展開している。 ・自ら学び続ける意欲をもち、研究と修養に努めている。 ・自らの働き方を振り返り、日々の生活の質や教職人生を豊かにしている。			
	児童生徒理解	児童生徒理解の意義と重要性を理解している。	児童生徒の特徴や傾向、家庭環境、属する集団の構造等を理解し、把握することで、指導や支援に生かしている。	組織を生かしながら、より多角的・多面的に児童生徒を理解し、把握することで、指導や支援に生かしている。	より望ましい児童生徒理解について、指導的役割を担っている。
	保健管理	保健管理に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	児童生徒の心身の状態を把握し、個人情報や各種記録等を適切に管理している。	把握した保健情報を活用して、健康課題の解決に向けた組織的な取組をしている。	保健管理について、円滑に実施するとともに、指導的役割を担っている。
	保健教育	保健教育に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	児童生徒の実態に応じて、個や集団を対象にした保健教育を行っている。	児童生徒の実態に応じて、保健教育を組織的に推進している。	保健教育について、円滑に実施するとともに、指導的役割を担っている。
	健康相談	健康相談に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	養護教諭の専門性を生かして児童生徒の心身の健康課題を捉え、解決に向けて取り組んでいる。	児童生徒の心身の健康課題解決のために、校内外の組織を活かした取組をしている。	健康相談について、円滑に実施するとともに、指導的役割を担っている。
	特別な配慮を必要とする児童生徒への指導	一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導の意義と重要性を理解している。	一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行っている。	関係機関を活用し、組織的かつ計画的に指導や支援を行っている。	校内体制の充実に向け、指導的役割を担っている。
	学校運営(保健室)	学校組織や校務分掌、保健室経営に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	学校教育目標を踏まえて作成した保健室経営計画に基づき、保健室経営をしている。	関係職員と協働し、組織運営及び保健室経営をより効果的に推進している。	業務改善の意識をもって、組織運営及び保健室経営をより効果的に推進するとともに、指導的役割を担っている。
	危機管理	危機管理の重要性、危機発生時の迅速な行動について理解している。	他の教職員からの指導・助言を受けながら、危機の未然防止、迅速な対応を行っている。	他の教職員と連携し、危機の未然防止、迅速な対応を行っている。	危機の未然防止、迅速な対応、再発防止を組織的に推進するとともに、指導的役割を担っている。
連携・協働	保健組織活動に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	校内の関係職員と連携・協働して、保健組織活動の企画運営をしている。	校内外の関係者と連携・協働して、活動内容を工夫した保健組織活動の企画運営をしている。	保健組織活動について、円滑に実施するとともに、指導的役割を担っている。	

今の自分と未来の自分

さいたま市教員等資質向上指標 (キャリアnavi)【栄養教諭】

キャリア ステージ	キャリア段階				
	採用時	キャリア段階Ⅰ 初任期(1年~5年)	キャリア段階Ⅱ 中堅期(6年~15年)	キャリア段階Ⅲ 熟練期(16年~)	
求められる資質	教育に対する知見を深め、基盤を形成する。	組織の一員として教育活動を展開し、教員としての基礎・基本を身に付ける。	組織運営に参画したり実践的な専門性を高めたりする。	組織運営を推進したり同僚の模範となる実践を展開したりする。	
さいたま市が求める教師像…「豊かな人間性と社会性」「強い使命感と教育への情熱」「幅広い教養と実践的な専門性」を備えた常に学び続ける教師	素養	法令を遵守すること及び教育的愛情をもって教育活動を展開することの重要性を理解している。	<ul style="list-style-type: none"> 法令を遵守した教育活動を展開している。 倫理観、使命感、責任感を持ち続け、教育活動を展開している。 教育的愛情をもち、教育活動を展開している。 自ら学び続ける意欲をもち、研究と修養に努めている。 自らの働き方を振り返り、日々の生活の質や教職人生を豊かにしている。 		
	児童生徒理解	児童生徒理解の意義と重要性を理解している。	児童生徒の特徴や傾向、家庭環境、属する集団の構造等を理解し、把握することで、指導や支援に生かしている。	組織を生かしながら、より多角的・多面的に児童生徒を理解し、把握することで、指導や支援に生かしている。	より望ましい児童生徒理解について、指導的役割を担っている。
	給食管理	学校給食栄養管理者としての役割や、計画的・組織的な栄養管理について理解している。学校給食の衛生管理は、学校給食衛生管理基準に基づき、適切に行うことを理解している。	指導に生かせる「生きた教材」となるよう計画に基づいて献立を作成している。学校給食衛生管理基準に基づき、適切に管理している。	学校給食に関する新しい動向や研究成果を積極的に取り入れ、特色ある学校給食の提供に生かしている。学校給食施設・設備等の衛生管理上の課題を把握し、改善している。	市の学校給食の向上のため、他校の栄養教諭に指導・助言している。これまでに培ってきた衛生管理の実践や経験を他校の栄養教諭に伝え、指導・助言している。
	教科等における指導	食に関する指導内容や食に関する健康課題について理解している。また、授業展開に必要な基礎的なスキルを獲得している。	食に関する指導の全体計画の作成に参画し、様々な教科等で「よい授業」4つの因子を踏まえ、指導を実践している。	様々な教科等の目標と食に関する指導を関連させ、学校教育活動全体で体系的な指導を実施している。	教職員や関係機関との交流を積極的に行い、食に関する指導の幅を広げるとともに、指導的役割を担っている。
	個別的な相談指導	個別的な相談指導に関する基礎的・基本的な知識・技能を獲得している。	食に関する健康課題を有する児童生徒への個別的な相談指導をしている。	発達段階や健康課題を踏まえた個別的な相談指導、校内の支援体制づくりをしている。	関係機関等と連携した対応、専門性を生かした指導・助言をしている。
	特別な配慮を必要とする児童生徒への指導	一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導の意義と重要性を理解している。	一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行っている。	関係機関を活用し、組織的かつ計画的に指導や支援を行っている。	校内体制の充実に向け、指導的役割を担っている。
	学校運営(給食室)	学校組織や校務分掌、給食室運営に関する基礎的・基本的な知識・技能を理解している。	学校教育目標を踏まえて給食業務や食育指導の方針を立て、給食室運営をしている。	関係職員と協働し、組織運営及び給食室運営をより効果的に推進している。	業務改善の意識をもって、組織運営及び給食室運営をより効果的に推進するとともに、指導的役割を担っている。
	危機管理	危機管理の重要性、危機発生時の迅速な行動について理解している。	他の教職員からの指導・助言を受けながら、危機の未然防止、迅速な対応を行っている。	他の教職員と連携し、危機の未然防止、迅速な対応を行っている。	危機の未然防止、迅速な対応、再発防止を組織的に推進するとともに、指導的役割を担っている。
	連携・協働	家庭、地域との連携・協働の重要性を理解している。	家庭、地域との連携・協働を図るために、給食だより等で情報発信している。	家庭や地域と連携・協働した食育の取組を行っている。	校内外の関係者との連携・協働の要となり、食育を推進している。